



ぶんきょう区議会だより

第223号

令和8年(2026年)8月10日発行 編集・発行 文京区議会 〒112-8555 東京都文京区春日1-16-21 電話 03-3812-7111 (区役所代表) 03-5803-1312 (区議会) <https://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai>

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

区議会で審議を重ね、区立施設がリニューアルされました

魅力ある施設整備を目指してまいります

男女平等センター エガリテ



防音機能の向上、バリアフリートイレの増設など、利便性が向上するとともに、自然光の取り込みや木材の利用により、従来よりも明るく温かみのある施設になりました。

元町公園



関東大震災の復興小公園としての歴史性を継承しながら、大型滑り台などの新たな遊具、防災パーゴラや防災収納ベンチなどを設置しました。

本駒込幼稚園



木材をふんだんに使い、白色をデザインの基調としたことで明るく開放的な園舎になりました。また、楽しく本に親しみやすい空間として、新たに「えほんのへや」を設けました。

切通公園



ボールで遊べる場所や幅広い世代向けの新たな遊具が設置され、誰もが使いやすい公園になりました。また、防災井戸やマンホールトイレなどを設置しました。

令和8年度文京区一般会計 補正予算などを可決

6月定例議会では、区長提出の27議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

5月招集議会

議会期間 5月12日の1日間
本会議(5月12日)
*定例会の会期を、5月12日から令和9年4月30日までの354日間としました。

6月定例議会

議会期間 6月2日から6月25日までの24日間
本会議第1日(6月2日)
*区長提出の24議案及び請願12件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。
本会議第2日(6月4日)

*代表質問(公明党、市民自由民主党……3面掲載)
本会議第3日(6月5日)
*代表質問(日本共産党、AGORA、自由民主党……3面掲載)
本会議第4日(6月8日)
*代表質問(日本共産党、区民が主役、自由民主党……3面掲載)
6月9日~6月23日
*特別委員会、常任委員会が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載)
本会議第5日(6月25日)
*区長提出の24議案を、付託委員会の決定どおり可決しました。

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件

令和8年度文京区一般会計補正予算(第1回)

民生委員・児童委員活動費の引上げ及び空調服購入、低所得世帯・生活保護世帯を対象としたエアコン購入及び設置費用助成等に要する経費を計上するものです。

文京区立一時保育所条例の一部を改正する条例

利用時間の単位を変更するほか、規定を整備するものです。

※全ての議案は、2面に掲載しています。

【表1】 令和8年度 補正予算(6月) (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第1回)	160,482,000	396,832	160,878,832

特別表彰

文京区議会議員として35年在職し、区政の発展に尽くされた功績により、次の議員が、全国市議会議員会から、特別表彰を受けました。

品田 ひでこ 議員

中学生サミットが開催されました

令和8年7月4日、本会議場にて、第63回中学生サミット連絡会が開催されました。区立中学10校から生徒会役員が参加し、「校則のあり方について」というテーマで、各校による発表ののち、活発な質疑応答、意見交換が行われました。



議会フロアが移転します

議会関連フロア改修工事に伴い、下記の通り移転します。
ご不便をおかけしますが、何卒ご了承ください。

会議室	移転前	移転後	期間
委員会室	24階	26階 スカイホール	R8.7.24 ~R10.4
議員控室	22階	21階	R8.8 ~R10.4
正副議長室・ 区議会事務局	23階	25階	R8.12 ~R10.4

会派役職の変更

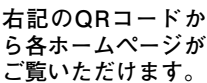
会派名	役職名	変更前	変更後	変更日
政策チーム AGORA	幹事長	浅田 保雄	上田 ゆきこ	R8.7.1
	副幹事長	上田 ゆきこ	沢田 けいじ	

審議した案件

区長提出の追加3議案の審査を、それぞれ所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。
*副区長の退職に伴い、新名幸男氏(新任)を選任することに同意しました。
*教育委員会委員の任期満了に伴い、室伏広治氏(新任)を任命することに同意しました。
*識見を有する者のうちから選任する監査委員の任期満了に伴い、吉岡利行氏(新任)を選任することに同意しました。
*議員選出監査委員に浅田保雄議員(AGORA)を選任することに同意しました。
*茨城県水戸市への議員の派遣を可決しました。

7月臨時議会

議会期間 7月24日の1日間
本会議(7月24日)
*区長提出の1議案を、総務区民委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。



代表質問 (要旨)



公明党
岡崎 義顕

こどもたちに涼しい居場所を

問 近年の記録的猛暑を受け、こどもたちが夏季休暇中に安全に過ごせる居場所確保は喫緊の課題である。区が主体となり、施設の積極的開放による居場所確保に取り組んでいただきたいが、見解を伺う。

区長 スポーツセンター等のプールで7・8月全時間帯を個人利用とした。また、育成室等の学校体育館活用に加え、こどもひろば事業での体育館開放を各校と調整。猛暑日が増加傾向の中、安心して涼しく過ごせる居場所の確保について、引き続き、指定管理者や学校の協力を得て取り組む。



中小企業への支援を

問 中東情勢の緊迫化による原油価格等の物価高騰について、中小企業から不安や懸念の声が上がっている。区として現状をどのように認識し、中小企業からどのような声が寄せられ、今後どのような対策を考えているか、伺う。

区長 物価高騰が続いており、企業活動の先行きは不透明な状況と認識している。経営相談では、安定した受注の確保や従業員の賃上げへの影響を懸念する声が聞かれた。区では、相談内容に応じて適切な支援策に繋げるなど、企業力向上に資する取組を推進。今後も、国や都の動向を注視し、

必要な支援策を検討する。



市民
宮野 ゆみこ

こどもの体験格差解消を

問 こどもの体験機会を支援する民間団体との協働を図り、区においても習い事等のチケット支給制度を取り入れるべきと考えるが、見解を伺う。

区長 こどもの体験機会の保障は重要であると考えており、民間団体との協働によるチケット支給も含め、効果的な支援のあり方について研究する。

区立保育園での幼児教育・体験機会、英語教育を

問 区立保育園においても幼児教育・体験機会の充実を求める保護者のニーズに対して、区の認識を伺う。また、英語や異文化に親しめる機会保障のため、英語教育に取り組んでいくべきと考えるが伺う。

区長 保護者から各園に寄せられるご意見を通じて、幼児教育や体験機会へのニーズがあることを把握している。今後、英語の要素も取り入れた体験型イベントの実施など、機会の確保について検討する。

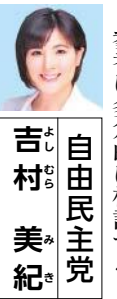


GPSで登下校見守りを

問 死角の多い区内で児童の安全を守るため、現行の防犯ブザーを、保護者がリアルタイムで位置情報を把握できるGPS機能付きへ全面的に刷新すべきだが、見解を伺う。

教育長 GPS付き端末の配

付については、先行区の事例も参考に多角的に検討する。



自由民主党
吉村 美紀

中東情勢の緊迫化に伴う物価高騰対策について

問 物価の高騰で、区内事業者から今後を危惧する声が届いている。事態が長期化した場合も想定して支援を検討すべきと考えるが、伺う。

区長 今後の経済状況及び国や都の動向を注視し、必要な支援策を検討する。

独居高齢者への支援充実を

問 任意後見契約等の基礎知識を理解し、自ら適切に判断ができるよう、啓発講座等の充実を求めるが、伺う。

区長 各種講座を通じ、今からできる備えを考えていただく機会を提供する。今後も講座内容の工夫や充実に努める。

北朝鮮拉致問題について小・中学校での啓発促進を

問 問題解決のため若い世代の理解・関心を高めることが重要だが、拉致問題に関する授業の実施状況について伺う。



自由民主党
のぐちけんたろう

就職氷河期世代の再戦力化を

問 就職氷河期世代支援について、単なる生活困窮対策ではなく、再び地域社会へ活躍の場を開いていく人材としての視点を持つべきと考えるが、認識を伺う。

区長 現在と将来の暮らしへの不安を軽減するため、これまで実施してきた就労支援に加え、社会参加に向けた段階

的な支援や高齢期を見据えた支援等に取り組むことが重要と認識している。

区境を超えた都心区コミュニティ交通連携を

問 「都心区コミュニティ交通連携研究会」のような枠組みを設け、人流分析、高齢者移動、観光回遊、商店街流動、防災輸送などの観点から、広域連携の可能性を整理すべきと考えるが、見解を伺う。

区長 各区で運行の目的や形態が異なることや、昨今の運転士不足など、コミュニティバスを取りまく厳しい状況から、現状では区から広域連携を研究する枠組みを提起することは困難と認識している。



自由民主党
白石 英行

暮らしを守る改正旅館業法

問 今までの経緯を踏まえ、文京区旅館業法施行条例改正の目指す目的と概要を伺う。

区長 公衆衛生向上並びに区民の良好な生活環境の確保及び利用者の安全確保を目指し、従事者の施設内常駐やフロント設置等を義務付ける。



ニーズに応える跡地活用

問 小石川税務署跡地活用の国との協議状況を伺う。また、警視庁後楽寮跡地を教育要素として獲得し、住民理解を得て整備する手段について伺う。

区長 小石川税務署跡地は、区の行政需要を踏まえた検討を本年4月に国に要望した。土地活用は、立地や将来的な行政需要、区民ニーズ等を考

慮し、総合的に検討する。

被災地外避難所の確立を

問 友好都市との連携を活かした被災地外避難の体制構築と、協定に沿ったグラウンド確保について考えを伺う。

区長 協定自治体と被災地外避難の実効性確保に向け、受入施設の選定や移動手段等の具体策を意見交換し、グラウンド確保の可能性も協議する。



日本共産党
金子 てるよし

区の平和事業は拡充を

問 米国のイラン攻撃は国際法に反し国際秩序が危機との認識と、平和特派員中学生による「核抑止でなく核廃絶を」等の報告をどう受け止めるか。

区長 一連の軍事行動については、平和的解決による収束を願う。中学生が平和特派員報告書で戦争の悲劇や平和の尊さを自らの言葉で表現したことは意義深く、平和事業を通し平和の理念継承に努める。

中東情勢受け危機打開を

問 国の補正予算は危機対策が不十分なので、コロナ禍で区が4千事業者に支給した固定費支援を再開し、国に緊急の給付金を求める。また、北

区に倣い、事業者の特別相談窓口を開設すること。

区長 中小企業への補助事業は既に実施しており、新たな固定費補助や国に給付金を求める考えはない。既に相談事業で情報提供しており、特別相談窓口を設ける予定はない。

教育費軽減の独自策早く

問 区立小中学校9年間で22万円集金する教材費と8.5万円の修学旅行は無償化し、今年度入学者にも入学準備金を週及して支給すべき。

教育長 現時点で教材費・修学旅行費の無償化は考えておらず、今年度入学者へ入学準備金の週及支給はしない。



日本共産党
千田 恵美子

国の医療費制度改悪の実施中止を求めよ

問 来年3月の「一部保険外療養」創設により、OTC類似薬の薬剤費は大幅な自己負担増になる。さらに、厚生労働大臣の判断で、他の薬剤や全ての医療行為の全額自己負担を可能とする。

診療報酬実質減による医療経営難と併せ、国民皆保険制度を壊し、「いのちの沙汰も金次第」という状況を作り、国民皆保険の理念に逆行する実施は9か月後に迫っているため、中止を国に求めよ。

区長 国に制度実施中止を求める考えはない。

香害の認識を示すべき

問 「香害」による健康被害の相談が寄せられている。区はホームページで「香りへの配慮について」化学物質過敏症をご存知ですか?と周知するが、北区の「香害と化学物質過敏症」と明示する例もあり、区も「香害」との認識を示すべき。

区長 柔軟剤などの強い香りが身体に与える影響は未だに



▲代表質問の録画
中継はこちら

科学的に解明されておらず、現時点で「香害」と表記することは考えてない。



AGORA
沢田 けいじ

公約の評価と説明責任

問 私は「文京区議会を見守る会」の区民による公約進捗アンケートを受け、選挙公約の2本柱である区民の「知る権利」「情報公開」と「参加する権利」「区民参画」の実現の進捗を自己評価し、新たな目標として「嘘やごまかしのない政治」を掲げた。区長は、公約の進捗をどう自己評価しているか。公約は住民との約束であり、住民の代表である議会への説明責任は免れない。すりかえやごまかしなど、不誠実な答弁は住民の間で拡散され、政治的なコストになるのが住民自治のあるべき姿では。考えを伺う。

区長 選挙公約は候補者マニフェストであり、区長としては、政治家として示しているもの。議会の場で評価や進捗を示す考えはない。

意思決定プロセスの公開

問 情報公開は区民の信頼の礎であり、区の保有データは公共の財産。機械判読性やAI可読性の高いオープンデータとして無償公開し次世代に受け継ぐべきでは。透明性の向上のため、政策立案や意思決定に関わる議事録や資料をどう公開していくか伺う。

区長 個人情報や著作権等に配慮し公開する対象を検討している。今後も国や他自治体



の動向や技術の進展等も踏まえ検討していく。

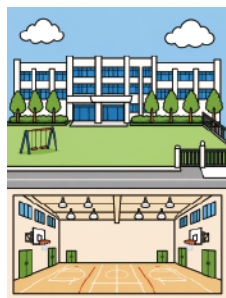


区民が主役
海津 敦子

園庭地下には順天堂施設なぜ貸付料の対象外か

問 旧元町小学校跡地の順天堂への貸付料について、区は園庭を専用使用することを理由に、園庭部分を貸付料の算定対象から除外した。しかし、園庭地下には、順天堂が体育館等を整備。つまり、地上は区が使用し、地下は順天堂が活用する実態がある。それでも区は、園庭部分を貸付料の対象から外す。なぜ、そのような整理ができるのか。また55%減額を維持する理由は何か。区民にわかる説明を。

区長 園庭部分は区が使用するため除外した。減額率は、事業計画の範囲に変更がないため、変更すべきという議員の指摘は、当たらないと認識



私服登校はダメですか。合理的根拠を聴かせて

問 区立中で私服を選び登校する生徒がいる。私服登校は認められないのか。区立小学校は全校私服登校で安全管理ができています。中学はできないのか。標準服は標準的服装のこと。標準着用を校則に定める合理性は。こども自ら考え選ぶ権利をどう守るのか。

教育長 各中学校では永きにわたる伝統や校風により標準服を定め、生徒の実情や特色を活かし運用している。生徒が標準服を含む校則の意味を理解し、守るように指導する。

委員会活動

●は、報告内容・審査の過程で出された主な意見・要望です。

常任委員会

6月定例議会並びに7月臨時議会の議会期間のほか、4月27日に厚生委員会を開催しました。

総務区民

6月23日 報告事項1件
6月25日
7月24日

(1)議案に対する主な意見等
●家庭用エアコン設置費用補助事業について審査された。災害級の暑さから区民の命を守るため、スピード感を持って進めること。広報・周知活動を強化して、区民にわかりやすく伝えること。

●民生委員・児童委員関係経費及びその他各機関の備品関係経費について審査された。民生委員等の活動環境改善と活動費増額を評価する。なり手不足解消へ向け、DXによる効率化ツール等を導入し、現役世代が活動に参加しやすい環境整備を図ること。



(2)報告に対する主な意見等
●文京区男女平等参画推進計画の改定について報告された。区の広報誌や啓発冊子で男女の役割が固定化したイラストが使用されているなど、無意識の思い込みについてガイド

ラインを作成するなど、対策を行うこと。
また、非正規雇用問題や單身高齢女性の貧困問題、男女の賃金格差解消等、女性の多様な問題解決に取り組むとともに、多くの幸せの実現を目指したウェルビーイングの視点で計画改定を進めること。

厚生

4月27日 報告事項2件
6月22日
6月15日 報告事項5件

報告に対する主な意見等

●新たな地域福祉保健計画の策定について報告された。計画の基本理念は、区民ニーズを踏まえ、文京区らしさを加えて分かりやすいものとし、計画の周知に努めること。民生委員の確保や精神障害者の地域移行などの個別課題にも配慮した計画とすること。

●文京区旅館業法施行条例の見直しについて報告された。旅館業施設が増加している中で、フロント設置の義務化や、施設の構造設備基準の見直しを行う規制が行われることを評価する。旅館設置の説明会においては、近隣住民の意見に真摯に対応し、課題が残れば複数回開催するなど、慎重な配慮を事業者へ求めること。

●令和8年度新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザワクチン定期予防接種について、65歳以上の方などを対象に接種費用を助成することが報告された。高齢者施設での集団感染の事例を踏まえ、重症化予防のための適切な情報提供に努めること。また、副反応に関する情報提供や対応は丁

寧に行うこと。80歳以上の方については、さらなる費用負担の軽減策を検討すること。



建設

6月22日
6月19日 報告事項3件

報告に対する主な意見等

●文京区景観計画等見直し骨子について報告された。広告塔は、夜間明るくて困るという声を踏まえ、明るさの目安を示すこと。デジタルサイネージ等は、地域活性化に配慮した規制とすること。太陽光パネルは反射光対策として、反射防止塗料の使用や設置場所の工夫を啓発すること。

建物の色彩基準は、景観に統一感が出るよう、明度の設定等を見直すとともに、小規模なリフォーム等においても景観の統一を図れるよう色彩基準の周知に取り組むこと。地域の資源として、既存樹木や、神田川の水辺空間を生かした景観づくりをすること。

●第12次文京区交通安全計画の策定について報告された。自転車歩道走行時の速度の目安である「徐行」は、速度がわかりにくいいため、表現を工夫し周知すること。電動キックボードは、シェアリング事業者と連携し、交通法規

の周知等安全対策に取り組むこと。ペダル付き電動バイクは、ヘルメット着用及び車体のナンバープレート取り付けが義務であるが、違反が見られる。警察と連携し、取り締まりを強化すること。



文教

6月22日
6月18日 報告事項4件
6月25日

報告に対する主な意見等

●文京区立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について報告された。時間外在校時間等が月45時間超の教育職員をゼロにするなどの目標が示された。ICTツールの導入により、業務負担が軽減するよう、サポート体制を整えること。また、プール等の施設設備

議会運営委員会

5月12日、6月2日・12日・25日、7月24日・27日に開催しました。

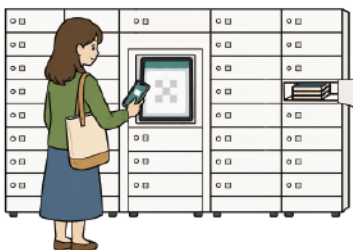
【主な協議事項】

- 令和8年度定例議会一般質問について
- 文京区議会個人情報保護に関する条例等施行規程の一部改正案について
- 人事案件について
- 令和8年度議会図書購入計画について
- 区議会だよりの発行について
- 令和8年7月臨時議会について

の管理は、外部委託を積極的
に検討して負担軽減を図ること。さらに、目に見えない持ち帰り業務などの実態を把握し、根本的な業務量の削減につなげること。

●図書館におけるICT化の推進「いつでもどこでも図書館」事業の実施について報告された。小中高生世代向け電子書籍サービスは、若者に手に取ってもらいやすい本や雑誌の追加を検討すること。Web上で閲覧できる3D

書架サービスは、同事業の電子書籍で読める本への案内を掲載して誘導すること。シビックセンターに設置する受取ボックスは、予めトラブルを想定し、対応方法を検討すること。3D書架の閲覧履歴は、プライバシー保護のためログを残さないようにすること。



会議録 速報版のご案内

会議録の速報版を、文京区議会ホームページに掲載しています。



特別委員会

自治制度・地域振興調査

災害対策調査

子ども・子育て支援調査

6月10日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●湯島総合センター建替における事業者公募に向けた実施方針について報告された。近年の公共施設の入札不調を踏まえ、建設業者へのヒアリングや関連部署への情報共有などにより、供用開始が遅れないように対策し、区内事業者が参入できるよう入札方式を工夫すること。設計では、太陽光を取り入れるなど、維持管理費削減の工夫をすること。なお、地域住民の声を反映し、地域に根差した公共サービス拠点となるよう、コンサル

トポイントではなく、区が主体的に計画策定に取り組むとともに、建替期間中の代替施設の確保に努めること。

●文京区共通デジタル商品券発行事業補助の実施等について報告された。5千円単位で購入可能になった点や、抽選方式から先着順になり手続きが短縮された点を評価する。先着順が公正に保たれるよう、事前周知を徹底するとともに、キャッシュレス決済に馴染みのない方へ、きめ細かな周知により利用のハードルを下げて裾野を広げていくこと。

また、商店街の声を聴き、効果検証と改善に取り組み、商店街振興につなげること。



6月11日 報告事項2件
報告に対する主な意見等

●令和7年度総合防災訓練の実施結果について報告された。地域の意向を取り入れた訓練の拡充、要配慮者等の参加割合など課題を整理し、今後の避難所運営に活かすこと。

また、避難所における在宅避難者支援の在り方について検討すること。さらに、地域団体等が自主的に訓練等を実施できるように区が伴走型の支援を行うこと。

●文京区災害時トイレ確保・管理計画の策定について報告された。手すり付きや、車いす・オストメイト対応トイレ等、様々な利用者を想定した計画を策定すること。また、全体計画に留まらず、立地や施設の状況に応じた避難所ごとの計画策定も検討すること。

携帯用トイレの廃棄方法、回収までの期間等を計画に明記し、災害時のトイレの使い方と併せて、訓練・セミナー等で周知啓発を図ること。



6月9日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●令和8年度保育園等入園状況が報告された。都内の出生数が10年ぶりに増加し、今後保育需要が見込まれる。待機児童は解消傾向だが、0歳児クラスは、事実上4月入園しかできず、こどもが生まれた時期によって入園のしやすさに差が生じている。そこで0・2歳児対象の小規模保育園のニーズを高くとらえる等、区として保育需要を適切に分析し、対応を検討すること。



●令和8年度の育成室待機児童が前年の74名から47名に減少したこと、柳町小学校の新校舎5階に児童館と育成室4室が整備されることが報告された。待機児童対策が進み、地域偏在の問題が解消されつつあることを評価する。柳町小では、160名以上の児童が一齐に利用するため、エレベーターや多目的室等で混雑が生じないよう、職員の的確な誘導や時間割導入により、安全に遊べる環境を作ること。

また、要配慮児には、職員が一对一で支援できるよう、人材確保に努めること。職員数の確保、職員育成の充実、定員40名の遵守などにより、質の高い保育を実現すること。